

カンボク

★開花時期・・・5月～7月
半島／中国

- ・花言葉、「年老いた」
- ・実は、嫁殺し、鳥食まずと言われている。
- ・開花時期は5～7月で高さは2～7mです。
- ・参照 [樹木シリーズ42 カンボク、テマリカンボク](#)

★調べたこと

↑10月の写真



本／朝鮮

調査担当者： 空叶 若奈

実の言われている名前

先程、実は鳥食まずや嫁殺しと言われていると言いました。

こちらの実は、一見美味しそうに見えるかもしれないですが、実は有毒で小鳥も食べないから、鳥食まずと言われているらしいです。



嫁殺しという言い方は、昔、嫁さんがこの肝木の実を食べて亡くなったという事例があることから、長野県内では嫁殺し、などと言われています。

カンボクという名前の由来

肝木の肝はかんじんかなめの肝で、古くは、切傷木(せつしょうぼく)ともいわれたが、枝葉の煎汁が打撲や捻挫の救急薬に用いられていました。

